

【プレス向け資料】

あたらしい党 設立記者会見

2018/10/12

あたらしい党



あたらしい
あたりまえ
をつくらう。



都市で実験し、社会で実現する。

地方自治体こそ最先端であるべきだ。

一つの自治体・地方都市を舞台として、
首長を、あるいは議会の多数派を誕生させる。

そこで実現した政策は周辺の自治体に波及し、
やがて国政にまでも届く。

クラウドファンディングが 1,000万円を達成しました

日本初、
クラウドファンディングで
政党をつくろう!

音喜多新党、始動

支援者1,000名を目指して挑戦継続中



¥ 現在の支援総額

10,118,500円

337%

目標金額は3,000,000円

👤 パトロン数

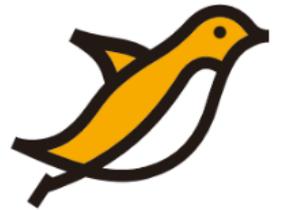
750人

🕒 募集終了まで残り

21日



あたらしい党



ひとりひとりが、日本を変えられる時代が
ようやく訪れようとしている。

テクノロジーも、コミュニケーションも進化している。
政治のあり方だって、そろそろ進化してもいいはずだ。

今まで不思議だった。
なぜ、政治家はお年寄りばかりなのか。
なぜ、自分の街の大事なことが知らないうちに決まっているのか。
なぜ、政治だけではなくと変わらないでいられるのか。

そういった、過去の諦めにも似たあたりまえを、
わたしたちは、しなやかにアップデートしていく。

今更かもしれない。でも、遅すぎるということもないはずだ。
なぜなら、常識とは常にアップデートされるものだから。
その時代に生きるひとりひとりが、全力で創り上げるものだから。

まずは、目の前の自分たちの街から始める。
そこで起きた小さな、それでいて確かな変化は
必ず、社会全体に静かに波及していく。

さあ、あたらしいあたりまえをつくろう。

あたらしいあたりまえをつくろう

あたらしい党 結党宣言





基本方針「あたらしいあたりまえ」

党の基本方針「あたらしいあたりまえ」として以下の7つを示します。

1. 首長または議会多数派を獲得して「目に見える改革」を実行し、各地に広げます
2. 「情報公開」を徹底します
3. 他の政党では活躍しづらい女性・若者に政界への門戸を開きます
4. しがらみのない行財政運営を実現します
5. テクノロジー等への規制を緩和し、もう一度成長を目指します
6. とりわけ都市に必要な不可欠な「多様性」ある社会を創出します
7. 必要な人に必要な施策を届ける「真の福祉」を社会に広げます



あたらしいあたりまえ

1. 首長または議会多数派を獲得して 「目に見える改革」を実行し、各地に広げます



2019年統一地方選挙で1つ以上の自治体で首長もしくは議会多数派を獲得します。



首長もしくは議会多数派をもって実現した政策を、他自治体の党所属議員に共有し、各地で政策提案・実現を行います。



独自の政策シンクタンクを設立、あるいは既存のシンクタンクと連携し、エビデンスに基づいた政策立案を行います。



あたらしいあたりまえ

2. 情報公開を徹底します



所属議員には週3日以上ブログ、またはSNSによる情報発信を義務付け、党員等の第三者によるチェックを行います。



行政機関の保有するデータの徹底したデジタル化と公開に努め、デジタル化推進条例の制定を目指します。



政策立案過程を情報公開し、ブロックチェーン等の最新技術を活用した住民参加型のネット投票の導入を促進します。



あたらしいあたりまえ

3. 他の政党では活躍しづらい女性・若者に 政界への門戸を開きます



2019年統一地方選挙において、女性候補比率30%以上、20代・30代候補比率50%以上の擁立を行います。



政治家が働き方のロールモデルとなり、誰もが政治家になれるよう、事実上ブラック勤務のようにになっている働き方や政治活動を見直し、率先して政治家の働き方改革を進めます。



議員定年制を厳格に導入し、公認・推薦は65歳を上限とします。また、首長による多選は3選までと取り決めます。



あたらしいあたりまえ

4. しがらみのない行財政運営を 実現します



クラウドファンディング等の新しい手法で資金を調達し、特定の組織・団体とのしがらみの生じない党運営を徹底します。



すべての行政施策に明確な期限と目標を設け、時代や状況に合わない施策を徹底的に見直します。それによって、新たな政策投資の財源を生み出します。



最先端のIT技術等を積極的に導入し、代替可能な行政事業を大幅に縮小することで行政効率を高めます。



あたらしいあたりまえ【5】

5. テクノロジー等への規制を緩和し、もう一度成長を目指します



特区申請等の活用により、現行制度では出来ないスタートアップ企業の誘致等を押し進めます。その際は、既存の中小企業支援策とスタートアップ推進施策を明確に区別します。



補助金制度のあり方を総点検し、成長を阻害している制度について徹底的な見直しを行います。



公共施設において、民間事業者と協働で運営を行うPFI等の官民連携施策を推進します。そのために、公民連携推進窓口の設立や、外部専門人材の登用を押し進めます。



あたらしいあたりまえ

6. とりわけ都市に必要不可欠な 「多様性」ある社会を創出します



LGBTを含むあらゆる立場の人が利用できるパートナーシップ制度を各自治体に導入し、多様な家族のあり方を提言します。また国に対しては、現行の法制度によって差別が生じている状況の改善を求めます。



価値観の多様性に対応し、LGBTや障害者・ミックスルーツ等への学びの機会が十分に得られるよう、インクルーシブ教育や早期の性教育を推進します。



年齢や障害の有無に関係なく、誰でも必要とする情報に簡単にたどり着けるよう、行政の情報保障（アクセシビリティ）を徹底します。



あたらしいあたりまえ

7. 必要な人に必要な施策を届ける 「真の福祉」を社会に広げます



ソーシャルワーク機能付き保育所や医療的ケア児対応保育、塾代バウチャー等、これまでの保育・教育行政に閉じずに、福祉や民間教育等と連携した新たなモデルを生み出していきます。



高齢者のインターネット利用率100%を実現し、見守り機能等のオンラインによる最先端の高齢者福祉を充実させ、同時に行政効率の向上を目指します。



特別区や中核市等での設置が進む児童相談所について、専門性を有する職員のあり方・役割を見直すなど、現状の児童相談所の課題を克服する仕組みを作ります。





党の目指す姿

短期
計画

中期
計画

長期
計画

3つのステージで、政党の目指す姿を示します。「首長」ポストを含め、統一地方選での複数擁立・当選を目指します。

短期
計画

2019年統一地方選挙に首長候補・議会議員候補の複数擁立・当選を目指す。





党の目指す姿

短期
計画

中期
計画

長期
計画

3つのステージで、政党の目指す姿を示します。予算編成権をもつ「首長」ポストを積極的に狙い、政策・改革事例の具現化を図ります。

中期
計画

首長が当選した自治体で、具体的な改革を実現。

首長・所属議員は**政策・改革事例**を党内で共有し、相互に参照する。

首長と議員の間の連携を実現しながら、**首長を選挙のたびに輩出**していく。





党の目指す姿

短期
計画

中期
計画

長期
計画

3つのステージで、政党の目指す姿を示します。長期計画として、自治体での改革事例を国政に具現化を図ります。

長期
計画

首長経験者たちが国政に進出。
各地域で実現した政策を国会に持ち込む。

既存の国会議員が一人もいない、
真の地方自治を実現する
「本当に新しい国政新党」を結成。

自民党と政権交代、あるいは連携可能な政党としての
プレゼンスを発揮し、
首班指名（総理大臣の輩出）を目指す。





党の目指す姿

短期
計画

中期
計画

長期
計画

3つのステージで、政党の目指す姿を示します。

短期
計画

2019年統一地方選挙に首長候補・議会議員候補の複数擁立・当選を目指す。

中期
計画

首長が当選した自治体で、具体的な改革を実現。
首長・所属議員は**政策・改革事例**を党内で共有し、相互に参照する。
首長と議員の間の連携を実現しながら、**首長を選挙のたびに輩出**していく。

長期
計画

首長経験者たちが国政に進出。各地域で実現した政策を国会に持ち込む。
既存の国会議員が一人もない、真の地方自治を実現する
「本当に新しい国政新党」を結成。
自民党と政権交代、あるいは連携可能な政党としてのプレゼンスを発揮し、
首班指名（総理大臣の輩出）を目指す。



あたらしい党 公式SNS



@newparty_jp



facebook.com/newparty.jp



@newparty.jp



あたらしい党 お問い合わせ先

【党本部】

〒114-0034

東京都北区上十条2-25-14

電話/FAX 03-3908-3121

【ホームページ】

<http://newparty.jp/>

【メール】

mail@newparty.jp

